

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 中部航空宇宙産業技術センター（C-ASTEC）費

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

商工労働部 航空宇宙産業課 産業振興係 電話番号：058-272-1111（内 2937）

E-mail : c11354@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,000 千円（前年度予算額：1,000 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
要求額	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
決定額	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

- ・中部地域は、大手航空機メーカーの主力工場が立地し、我が国の航空機関連産業の一大集積拠点を形成している。
- ・大手メーカーの生産増強に対応し、部品加工等を担う地域の中堅・中小企業においても生産能力の増強を進めているものの、大手メーカーでは、コスト面の問題から海外調達が進んでいる。
- ・近年では、航空宇宙分野から素材革新等の、先導的技術の利活用に関する地域企業の期待・ニーズが急速に高まってきている。

（2）事業内容

- ・「世界的な産業技術の中核圏域」を目指し、既存産業の技術の高度化とフロンティア技術分野の振興に積極的に取り組む（一社）中部航空宇宙産業技術センター（C-ASTEC）の運営を支援し、県内航空宇宙産業の振興を図る。

【（一社）中部航空宇宙産業技術センター（C-ASTEC）概要】

（センターの目的）

中部地域に世界的な航空宇宙産業クラスター形成を実現するため、産学官

連携のもと航空宇宙産業及び技術の振興に関する事業を総合的に推進するとともに、集積する他産業との融合化を図り、中部地域のものづくり産業の高度な発展に寄与する。

(実施事業)

- 調査・研究事業 ○情報収集・提供及び普及啓発事業
- 技術支援事業 ○人材育成事業
- 国内外関係機関との連携及び交流事業
- クラスター形成とともに他産業との融合化支援事業

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・(一社)中部航空宇宙産業技術センターでは、中部地域の航空宇宙産業における「国内外からの受注拡大」「人材力の強化」「産学官連携の強化及び新技術・新分野への挑戦」などの重点事業を位置づけられており、本県における岐阜県成長・雇用戦略(平成25年度策定・平成29年度改定)で掲げる航空宇宙産業施策と合致するため、当センターの会員として年会費を負担する。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額(千円)	事業内容の詳細
負担金	1,000	(一社)中部航空宇宙産業技術センターに対する負担金
合計	1,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「岐阜県成長・雇用戦略」(平成25年度策定・平成29年度改定)で掲げる航空宇宙産業振興戦略

(2) 国・他県の状況

- ・愛知県、三重県、名古屋市も、(一社)中部航空宇宙産業技術センターに対する負担金対応あり。

(3) 後年度の財政負担

- ・(一社)中部航空宇宙産業技術センターに対する事業計画と他県の状況をふまえて対応。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

中部地域における航空宇宙産業発展と地域産業活性化を目指す（一社）中部航空宇宙産業技術センターの運営を支援することにより、県内航空宇宙産業の振興を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
県内航空機関連産業の製造品出荷額等(億円)	1,691 (H19)	2,678 (H28)	2,217 (H29)	2,747 (H30)	4,000 (R3)	68.7%

○指標を設定することができない場合の理由

--

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

- 販路開拓・新市場開拓（エンジンフォーラム神戸 2020 での事業活動、コーディネータによる企業の商談支援）
- 人材育成（航空機製造技能者育成講座＜構造組立初級＞について、VRテクノセンター等との連携講座の開催、大学連携人材養成講座）
- 中核企業の創出（クラスター形成に向けた中核企業の支援）
- 認証取得支援（認証取得に向けた研修会の開催）
- 国際戦略総合特区形成支援事業 など

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

- フランス 3 クラスター、グレート・ノギヤ・イニシアティブ協議会及び（一社）中部航空宇宙産業技術センターの 5 者による MOU 締結（H29.9）等を契機としたアジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区事業の活発化
- 人材育成や中核企業の創出・育成による世界市場における競争力ある体制の構築
- 国際認証の取得による受注機会の増加

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
(評価)	○
<p>(一社) 中部航空宇宙産業技術センターの令和2年度事業計画では、中部地域の航空宇宙産業における「国内外からの受注拡大」「人材力の強化」「産学官連携の強化及び新技術・新分野への挑戦」などが重点事業に位置づけられており、本県が岐阜県成長・雇用戦略で掲げる航空宇宙産業振興策と合致している。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	○
<p>県内航空機関連産業の製造品出荷額等が平成19年の1,691億円から平成30年は2,747億円(+62.4%)に増加している。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価)	－
<p>負担金のため非該当</p>	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>新型コロナウイルス感染症拡大による航空宇宙関連業界へ及ぼす影響を踏まえ、引き続き関係機関と連携して対応していく。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>(一社) 中部航空宇宙産業技術センターの事業が、中部地域、特に本県の航空宇宙産業の振興に資するものとなるよう、本県が取り組む当該分野にかかる施策との連携や県内企業のニーズが反映されるよう、同センターへ働きかけていく。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	